

(発表資料)

2025年 8月4日

公益財団法人 放送文化基金

2025年度助成対象（イベント事業部門前期）の決定と募集について

（1）放送文化基金 2025年度イベント事業部門（前期）助成対象決定

今回の申請は、応募総数は25件でした。審査の結果、採択された件数は11件です。助成金額は、総額1,890万円となりました。

多岐にわたる申請の中から、メディア連携の取り組みや地域と連携した取り組み、新規性や実効性、今後の放送文化を展望できる点等が重視され、助成対象が決まりました。

助成対象に決まったプロジェクトは、今年10月から来年9月までの1年間に事業を実施し、報告をまとめることになります。

（2）2025年度助成対象の募集について

放送文化基金では、毎年放送文化の発展向上に寄与することを目的として、放送に関する調査・研究、事業に対する助成を行っています。

2025年度の助成を下記3部門で募集をいたします。

○技術開発部門

放送技術に関する研究・開発への助成

○人文社会部門

放送に関する人文・社会科学的な調査・研究

○イベント事業部門（後期）

放送を中心としたメディア文化の向上に資するイベント・事業

詳細は、放送文化基金ホームページをご覧ください。



公益財団法人 放送文化基金

（担当）根橋、馬越、甲斐
〒150-0047 東京都渋谷区神山町9-6

TEL 03-5738-7151

2025年度助成【イベント事業（前期）】

テーマ	申請者	助成金額 (万円)
戦後80年沖縄民放3局合同ドキュメンタリー上映会イベント	沖縄民放3局合同ドキュメンタリー上映会プロジェクト 町 龍太郎 (琉球朝日放送コンテンツビジネス局コンテンツビジネス部)	210
能登半島地震・奥能登豪雨の経験を未来へ「#つたえよう石川」民放4局共同防災イベント	石川民放テレビ4局共同キャンペーン 「#WAKUをこえろ！」プロジェクト 代表幹事 中島 佳昭 (北陸朝日放送 編成局総合編成部部長)	300
南海トラフ巨大地震を想定した関西7局と自治体の共同防災訓練	関西民放NHK連携プロジェクト 事務局 京田 光広 (NHKエンターブライズ近畿 エグゼクティブプロデューサー)	200
中学校における「ふるさとの魅力発信CM」の制作	自治体教育連携プロジェクト 代表 細谷 英宣 (熊本朝日放送 地域プロモーション局局長)	20
放送・インターネットを活用した地域活性化に資する事業	まちのラジオプロジェクト 大嶋 智博 (オナガワエフエム プロデューサー)	200
メディアリテラシーと熊本地震の記憶継承を考える交流事業	熊本県民テレビ 経営戦略局長兼サステナビリティ推進室長 本田 達昭	90
第2回 九州沖縄メディア・フォーラム	福岡メディア批評フォーラム 副代表 神戸 金史 (RKB毎日放送 報道局解説委員長)	120
ドキュメンタリーフィルム制作の勉強会 2年目を迎える実践ワークショップ開催	「北海道ドキュメンタリーワークショップ」実行委員会 実行委員長 後藤 一也 (北海道文化放送メディア局映像プロデュース室部長)	200
持続可能な音声業界にしていくための音声業界活性化事業	玄石 代表取締役 石井 玄	100
山田太一が遺した膨大な資料をデジタルアーカイブ化して後世の放送文化の向上に寄与する。	「山田太一のバトンを繋ぐ」会 代表 長谷川 佐江子 (アトラス)	300

テーマ	申請者	助成金額 (万円)
「地方の時代」映像祭 2007 年～2022 年応募作品のアーカイブ整備	「地方の時代」映像祭実行委員会 プロデューサー 市村 元 (関西大学 客員教授 (学長室))	150